



江戸時代から現代まで伝承を続ける…

『松前神楽』が国の重要無形民俗文化財に指定！



▲鳴海町長(左)と常磐井会長(右)

平成20年6月に北海道の無形民俗文化財に指定された『松前神楽』が、3月8日に国の重要無形民俗文化財に指定され、福島町松前神楽保存会会長の常磐井武典さんが、文化庁長官より文化財指定証書の交付をいただきました。

国の重要無形民俗文化財への指定は道内で2件目であり、『アイヌ古式舞踊』以来、34年ぶりとなります。

雨にも負けず、みんなで盛り上がりました！

『第2回千軒町内会雪中パークゴルフ大会』

3月4日(日)、昨年に引き続き、千軒地区にて『第2回千軒地区パークゴルフ大会』が開催され、函館市など近隣町から総勢74名の参加がありました。

当日はあいにくの雨天によりパークゴルフは中止となりましたが、会場をあづま〜るに移し、抽選会が行われました。

抽選会後は豚汁やおしるこ、参加者が持ち寄りのお弁当を食べながら談笑し、会場は大いに盛り上がりました。

参加者からは、「来年こそはパークゴルフをやりたいです。楽しみにしています」との感想がありました。

なお、本大会は来年も引き続き開催予定となっています。



▲抽選会で景品を受け取る参加者

女性の澄んだ歌声が、会場内に響きわたる…

『福島町女だけの職場歌謡大会』



3月10日(土)、福祉センターにて福島ライオンズクラブ主催の『福島町女だけの職場歌謡大会』が開催され、町内の各事業所等に勤める19名の方が参加しました。参加者は小道具を使ったり、踊ったりしながら歌声を披露し、来

場者の皆さんは、歌声とパフォーマンスに大いに盛り上がりました。

歌謡終了後は表彰式が行われ、参加した事業所がそれぞれ部門賞を受賞し、表彰状が贈られました。

さらに表彰式終了後には「ラッキー抽選会」が行われ、ティッシュや洗剤、寝具など、種類豊富な景品に、来場者は期待に胸を膨らませておりました。

また、3月20日(火)には贈呈式が行われ、歌謡大会事業に関連し、社会奉仕の志を目指すライオニズムの趣旨に沿うアクティビティ(地域奉仕活動)として、青少年の健全な育成を願い、町内のスポーツ団体5団体(福島・吉岡野球スポーツ少年団、福島町相撲少年団、福島町フットサル少年団、福島町空手少年団、福島町陸上少年団)へ、活動費として3万円ずつ贈呈されました。



▲歌声を披露する参加者



▲贈呈式の様子

参加事業所別部門賞(出場順)

《福島町役場》 勇気サンクス歌声大賞

《大キ本庄海産》 ハッスル熱演歌声大賞

《(有)山久西川水産》 元気いっぱい感激大賞

《(有)スマイル》 きらり感動歌声大賞

《道南うみ街信用金庫福島支店》 チームワーク歌声大賞